

A LITTLE SCHOOL WITH BIG DREAMS

“小さな学校 大きな人間づくり”

このうら

佐世保市立神浦小学校

校長室便り

No.67

平成26年1月28日(火)

文責：校長 園田 俊郎



学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成



職員室前の花壇に咲いている水仙の花です。晴天の美しい青空の下、白に黄色と元気に咲いていたので撮ってみました。

暖かい季節と違い、野山に彩りの少ない冬。寒さ厳しいこの季節にも水仙やツバキ、サザンカ等のように寒風に負けず、ひたむきに花を咲かせる植物があります。

これらの花々のように、どんな時にも自分のおかれた立場の中で、自分らしさを出し、自分の役割を精一杯果たす事のできる人間に子ども達を育てていきたいと思えます。

栄養いっぱい、真心満タン!

おいしい給食、ありがとうございます!!



1月24日から1月30日までの、全国学校給食週間に合わせ、「給食集会」と給食センターの方々をお招きしての「招待給食」を実施しました。

給食集会では、生活委員会の子どもの給食に関する発表やゲームをしたり、栄養教諭の近藤先生からのお話を聞いたりして給食の歴史や栄養について学びました。



招待給食には給食センターから木場所長さんと調理員さん計3名に来ていただき、お話を聞いた後、感謝の気持ちを込めた寄せ書きと感謝状をお渡ししました。やっぱり、残さずに食べてあることが一番うれしいそうです。

いつも給食という食べ物で栄養を頂いていますが、今日は、給食に関わってくださる方々からの「心の栄養」も頂くことができました。これからも、好き嫌いせず、残さず、ぜ〜んぶおいしくいただきます。

全国学校給食週間とは？

学校給食の意義や役割について児童生徒や教職員、保護者、地域住民の理解と関心を深めるための週間
1950年(昭和25年)に文部省が通知した「全国学校給食週間の開催」により毎年1月24日から1月30日と定められ、1951年(昭和26年)から実施されている。これは、学校給食記念日である12月24日が多くの地域で冬休み期間に当たるため1か月後の1月24日から1週間としたことによる。

